



杉森だより

令和 4年 5月 31日
調布市立杉森小学校
校長 清水 吏

<http://www.chofu-schools.jp/sugimori-sho/>



sugimori-sho@chofu-schools.jp

水無月に思う

校長 清水 吏

今年は6年生の日光移動教室が晴天に恵まれ、予定通り実施できました。1,2年生の遠足も、安全に配慮しながら、学年全体で実施できました。3,4年生の遠足も、久しぶりに公共交通機関(京王線)を使つての実施を計画しています。そして、5年生は6月13日からハケ岳移動教室を実施予定です。コロナの感染状況を注視しながらも、少しずつ子供たちが楽しみにしている学校行事や教育活動を実施できる嬉しさを感じます。

旧暦で6月のことを「水無月(みなづき)」と呼びます。「6月は梅雨の時期であるのに、水が無いとはどういうことなのだろうか?」と思い、少し調べてみました。

現在世界的では太陽暦(新暦)を用い、日本でも太陽暦を使い生活していることが主流です。しかし、150年前の明治5年までは、太陰暦(旧暦)を使い、時を刻んでいました。この旧暦での呼び方をそのまま新暦でも使っています。そこで旧暦の6月=新暦の6月と考え水無月が6月の異名となっています。旧暦の6月を新暦に換算すると6月下旬から8月上旬ごろにあたります。新暦とは一ヶ月ほど遅くなっています。そして「水無月」の意味や由来には諸説あるそうです。「無(な)」は助詞で「~の」という意味なので「水の月」という意味。梅雨明けの頃で多くの田んぼに水が張られていることが由来であるとの説が有力だそうです。また、田に水を引くので、田以外には水が無いから「水無月」との説もありました。夏の暑さで水が枯れてしまうから「水無月」との説もあります。いずれにしても、人間の営みと自然の様子から想像されることです。

さらに、「晩夏(ばんか)」という言葉も6月の異名であるそうです。私でも知っている、よく使われる言葉です。旧暦の4・5・6月を夏とし、6月は「夏の最後の月」です。このほかにも「水張月(みずはりづき)」「(田に水を張る頃)」「常夏月(とこなつづき)」「(撫子の花が咲く頃)」「蟬羽月(せみのはずき)」「(蟬の羽のような薄い衣を身に着ける頃)」「風待月(かぜまちづき)」「(暑さのため風が恋しい頃)など、とてもロマンチックな異名があることもわかりました。

古くから伝わる言葉には温かみがあり、その言葉のもつ雰囲気や情景が伝わってくるように思います。この言葉が使われていた頃は時間の流れも緩やかで、人々の営みも大らかであったことが想像できます。

さて、6月16日(木)は杉森小学校の開校記念日です。今年は創立50周年ということで、当日は代表委員会主催による開校記念集会在予定されており、10月21日(金)の記念式典に向け、50歳を祝うイベントが始まります。「杉のように香り高く、すくすくと」や「額に汗してともに働く」というスローガンのもと積み重ねてきた50年の歴史を振り返りながら、今年度、この時を共に過ごすことのできる奇跡を喜び合える教職員、子供たちでありたいと思います。地域、保護者の皆様、そしてOB、OGの皆様、今まで同様に供たち、学校を支えて頂きますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



6月行事予定

今後の感染症拡大状況により変更の場合もあります。※(1)は学年、①は校時を表します。

1日	水	安全指導日 ふれあい月間 あいさつ運動週間	16日	木	開校記念日 B時程 4時間授業日(5) 普通救命講習(体育館全日)
2日	木	体力テスト(1256) 水泳前健康相談	17日	金	普通救命講習(体育館全日) 遠足予備日(4)
3日	金	B時程 遠足(3) 水道キャラバン(4)	20日	月	クラブ活動② 読書旬間始
6日	月	水泳指導始 避難訓練 委員会活動③	21日	火	学力向上を図るための調査(4) 中学校授業体験(6)
7日	火	あいさつ運動週間終 遠足予備日(1)	22日	水	4時間授業日(全)
8日	水	歯科検診(3~6)	23日	木	授業参観・保護者会(1) 授業参観・保護者会(5)
9日	木	たてわり班遊び	24日	金	遠足予備日(3) 社会科見学(6)
10日	金	B時程 グリーンプラザふじみ(4) 移動教室事前検診・健康相談(5)	27日	月	クラブ活動③ 琴体験(4)
13日	月	ハケ岳移動教室1日目 6時間授業日(5,6)	28日	火	授業参観・保護者会(6) 琴体験(3,4) 色覚検査(4希望者)
14日	火	ハケ岳移動教室2日目 自転車安全教室(3)	29日	水	
15日	水	ハケ岳移動教室3日目 歯科(1,2)	30日	木	授業参観・保護者会(4) 琴体験(3)

仲間と絆を深めた2泊3日でした！ (6年生 日光移動教室)

5月17日(火)～19日(木)、2泊3日の日光移動教室に行ってきました。昨年度のハヶ岳移動教室は6月から延期し、さらに1泊2日での実施だったので、今回予定通りに実施できたことに安堵と感謝の気持ちでいっぱいです。

3日間天気に恵まれ、小田代原のハイキングや夜のキャンプファイヤー、肝試しなど、予定していた全ての活動を行うことができ、子供たちの運の強さを改めて感じました。事前学習で調べたことを実際に見学したり、行ってみると分からないことを経験できたりと、多くの学びがあったと思います。

また、昨年度に引き続き、今回も「あいさつ・お礼・5分前行動」が移動教室のめあてでした。初めはなかなか意識できなかったことも、3日間を通してそれぞれが集団の一人として意識をもって少しずつ行動できるようになりました。この移動教室で経験し、学んだこと、成長できたことを今後の生活に生かし、杉森小の6年生として活躍していく姿を見守っていただければと思います。



“花笑む、楽しむ、遠足む” (1年生 遠足)

5月20日(金)、前原公園へ遠足に行ってきました。子供たちはこの日を待ち望み、グループで遊びを決め、準備をしてきました。遠足当日は、天候にも恵まれ、気持ちのよい遠足日和となりました。小学校に入って初めて校外に出かけるとあって、みんな元気一杯でした。公園では、鬼ごっこやだるまさんが転んだなど、友達と仲良く遊ぶ姿がたくさん見られました。遊具での遊びも順番を守って、安全に楽しく遊びました。お楽しみのお弁当・おやつタイムでは、愛情たっぷりのお弁当を美味しく食べ、お気に入りのおやつを楽しみました。学校へ帰るとき、子供たちもさすがに疲れた様子でしたが、みんな「楽しかった！」という思いをもちました。この遠足の経験を今後生かして、学校生活を過ごしていきたいです。ご家庭でも、遠足の話聞いてみてください。

